青森林業土木協会

活動内容

石巻市牡鹿半島三陸復興国立公園内の不法投棄物撤去及び清掃

1 実施年月日 : 平成28年4月27日

2 実施場所 : 宮城北部森林管理署管内 駒ヶ峰国有林551ほ1林小班

3 参加会員数 : 宮城県内会員企業3社 35人

宮城北部森林管理署加藤次長ほか4人 総勢39人

4 活動内容:

宮城北部森林管理署は、宮城県北の国有林約7万haを管理経営していますが、管内には 自然景観に優れた栗駒、南三陸金華山国定公園などがあります。

特に、牡鹿半島は、三陸海岸の最南端に位置し、半島全域が山地で海岸はリアス式海岸となっています。東日本大震災後、海岸部の多くが三陸復興国立公園に指定されましたが、リアス式海岸を眺望できる観光スポットとして震災前から多くの観光客が訪れているエリアです。

今回ボランティア活動を実施した箇所は、牡鹿半島周遊道路の駐車場(県の管理)周辺の国有林ですが、不法投棄物が多く、県内外から訪れる観光客に不快感を抱かせる状況となっていました。このため、森林管理署、石巻市の協力を得て実施したものです。

活動当日は、天候にも恵まれ、佐々木宮城県支部長が活動の主旨と安全作業の呼びかけを行った後、加藤森林管理署次長からも感謝の意を込めてご挨拶をいただきました。

その後、不法投棄物の撤去及び清掃を行い、見違えるほど綺麗になったことから、観光に訪れた方々が気持ちよく南三陸の素晴らしい景観を楽しんでいただけるのではないかと考えています。



(開会式)



(林内に不法投棄されたゴミの山)

活動写真·報道





(不法投棄物の撤去作業)



(投棄物の分別作業)



(積込み作業)



(積込み作業)



(投棄物撤去後の林内)

青森林業土木協会

活動内容 道路清掃及び植樹ボランティア活動

1 実施年月日 : 平成28年6月4日

2 実施場所 : 三八上北森林管理署管内

(十和田国定公園内 国道102号惣辺バイパスほか)

3 参加会員数 : 三八上北地区会員企業3社及び一般公募者 48名

三八上北森林管理署 丹藤署長ほか5名 総勢54名

4 活動内容:

三八上北森林管理署は、青森県南東部の国有林約79千haを管理していますが、管内には八甲田山、十和田湖、奥入瀬渓流に代表される十和田八幡平国立公園、山岳・湖沼など豊かな自然を背景とした観光資源に恵まれており、四季を通じて全国から大勢の観光客が訪れています。

ボランティア活動は、惣辺から子の口までの奥入瀬渓流区間の通行規制の解消及び安全で円滑な交通の確保を目的としているバイパス(一部区間)において、約8kmの沿線を5区域に分け清掃活動を実施しました。また、十和田市谷地国有林内に設定されている「ふれあいの森」において、ブナ苗木100本を植樹しました。

当協会は、今後とも、地域に密着した社会貢献活動を続けていきたいと考えています。



(ゴミの収集)



(収集したゴミの分別)



(ブナの植樹)



(1班の集合写真)

青森林業土木協会

活動内容

林道沿線の案内標識等の補修・整備及び清掃活動

1 実施年月日 : 平成28年10月5日

2 実施場所 : 岩手南部森林管理署管内 西根林道ほか 3 参加会員数 : 岩手南部地区会員企業4社 17名

4 活動内容:

岩手南部森林管理署は、岩手県の内陸南部に位置し、4市3町にわたる約151千haの国有林を管理しています。管内には和賀岳、夏油三山、焼石岳、須川岳など奥羽山脈を代表する山があり、で新緑から紅葉まで登山者やハイカーに人気が高く、年間を通して自然とふれあえる場所となっています。

今回は、昨年度の点検調査結果を踏まえ、西根林道ほかにおいて安全で円滑な通行の確保を目的に、カーブミラーの設置、標識の補修・撤去及び清掃活動を実施しました。



(折れ曲がった標識の修復)



(カーブミラーの設置)





(腐蝕した標識等の撤去・回収)

青森林業土木協会

活動内容

不法投棄防止クリーン活動

1 実施年月日: 平成28年11月11日

2 実施場所 : 盛岡森林管理署管内 南昌山国有林431~1林小班ほか

3 参加会員数: 岩手県北地区会員企業 8社ほか 18人

盛岡森林管理署 辻署長ほか 7人

矢巾町産業振興課 石橋課長ほか 3人 総勢28人

4 活動内容:

盛岡森林管理署は、2市4町にまたがる約62千haの国有林を管理していますが、管内には県内最高峰の岩手山が聳え、乳頭山・栗駒岳等からなる奥羽山脈、和賀山塊のモッコ岳、男助山、女助山、さらに南昌山、箱ヶ森、東根山からなる志波三山へと続いています。

今回のボランティア実施箇所は、矢巾町から御所湖へ繋がる県道281号線(矢巾西安庭線)沿線の国有林ですが、7月に盛岡森林管理署が行った「不法投棄防止一斉パトロール」の結果を受けて、盛岡署、矢巾町、当協会の三者が協力して実施したものです。

当日は、生憎の雨模様でしたが、東野会長、辻署長、石橋課長の挨拶後、2班に分かれて家電製品やタイヤ等の不法投棄物の撤去・回収作業を行いました。

こうした活動が地域の方々の不法投棄防止への協力に繋がることを期待し、今後も積極 的に取り組んでいきたいと考えています。



(挨拶する東野会長)





(挨拶する辻署長)



(不法投棄されたタイヤ、家庭ゴミ等の撤去)

活動写真·報道





(不法投棄されたテレビ・洗濯機等の撤去・回収)



(積み込み作業)



(ボランティアに参加した皆さん)

青森林業土木協会

活動内容

多目的広場等の環境整備活動

1 実施年月日 : 平成28年11月18日

2 実施場所 : 青森県青森市内真部国有林(眺望山自然休養林内) 3 参加会員数 : 青森県内会員企業17社ほか 延べ36人

4 活動内容:

青森森林管理署は、東青流域にひろがる6万8千 ha の国有林を管理しています。管内には、十和田八幡平国立公園、津軽国定公園、浅虫・夏泊県立自然公園等優れた景観や自然環境をもつ森林があり、眺望山自然休養林、かやの高原・今別八幡宮自然観察教育林、八甲田山野外スポーツ林などには、県内外から多くの方々が訪れています。

特に、眺望山自然休養林は、青森市近郊にある「ヒバの森林」として県内外から多くの 方々に親しまれています。このため当協会は、平成13年から、高齢者や身体障害者の方 々も車椅子による森林浴を楽しめるよう自然休養林内の環境整備に協力してきました。

今回は、管理棟向いにある多目的広場等について、周囲からの雨水の流入を防止するため側溝の作設等を行いました。当協会は、今後も、自然休養林を訪れる皆様が気持ちよく自然を楽しんでいただけるようボランティア活動を実施していくこととしております。



(広場周囲への側溝作設)



(遊歩道脇の側溝作設)



(遊歩道脇の側溝作設)



(ボランティア活動参加者)